



ネコのしっぽは、なぜねていても動くの

ネコも夢を見る

ねている人間が、夢を見ているかどうかを調べることができます。人間の脳が、いつも出している脳波の変化を調べると、「ぐっすりねむっているとき」と、「起きているときに似た状態」とが、一晩のうちに、かわるがわる現れます。この起きているときに似た状態で、まぶたの下で目の玉がよく動くとき、筋肉や心臓の動きを調べる筋電図や心電図にも、変化が出ています。こんなときは、夢を見ているのです。

ねているネコやイヌも、同じような実験をすると、人間の夢を見ているのと同じ状態を観察できます。それで、たぶん、イヌやネコも、夢を見ると考えられています。

ネコのしっぽは、感情を表す

ネコは、イヌのように人間に呼ばれても、すぐしっぽをふったり、とんできたりしません。でも、よく観察していると、ネコはしっぽの動きで、自分が呼ばれていることに、気づいている様子を見せます。おこったとき、不安なとき、こわいと思っているとき、きん張しているとき、ネコは、しっぽの動きで、自分の感情を表しています。

人間がねごとを言ったりするのと同じように、ネコも夢の中で、おこったり、興奮したりして、いろいろな感情のままに、しっぽを動かすのです。（監修・今泉 忠明）

